２０１４年3月28日

日本空港ビルデング株式会社

羽田空港国内線ターミナル 乗継施設の運用開始について

日本空港ビルデング株式会社は、2014 年３月３０日からの羽田空港国際線発着枠の増加に合わせ、昨年 11 月より着工しておりました乗継施設の運用を開始いたします。

国内線旅客ターミナルと国際線旅客ターミナル間を乗継されるお客さまのために、国内線旅客ターミナル内に専用通路を新設し、航空会社さまが運航するランプバスを利用することで、スムーズ且つストレスのない動線の整備を致しました。

今後も羽田空港のハブ機能の強化や訪日外国人の増加に対応した諸施策を実施し、羽田空港の機能向上に努めてまいります。

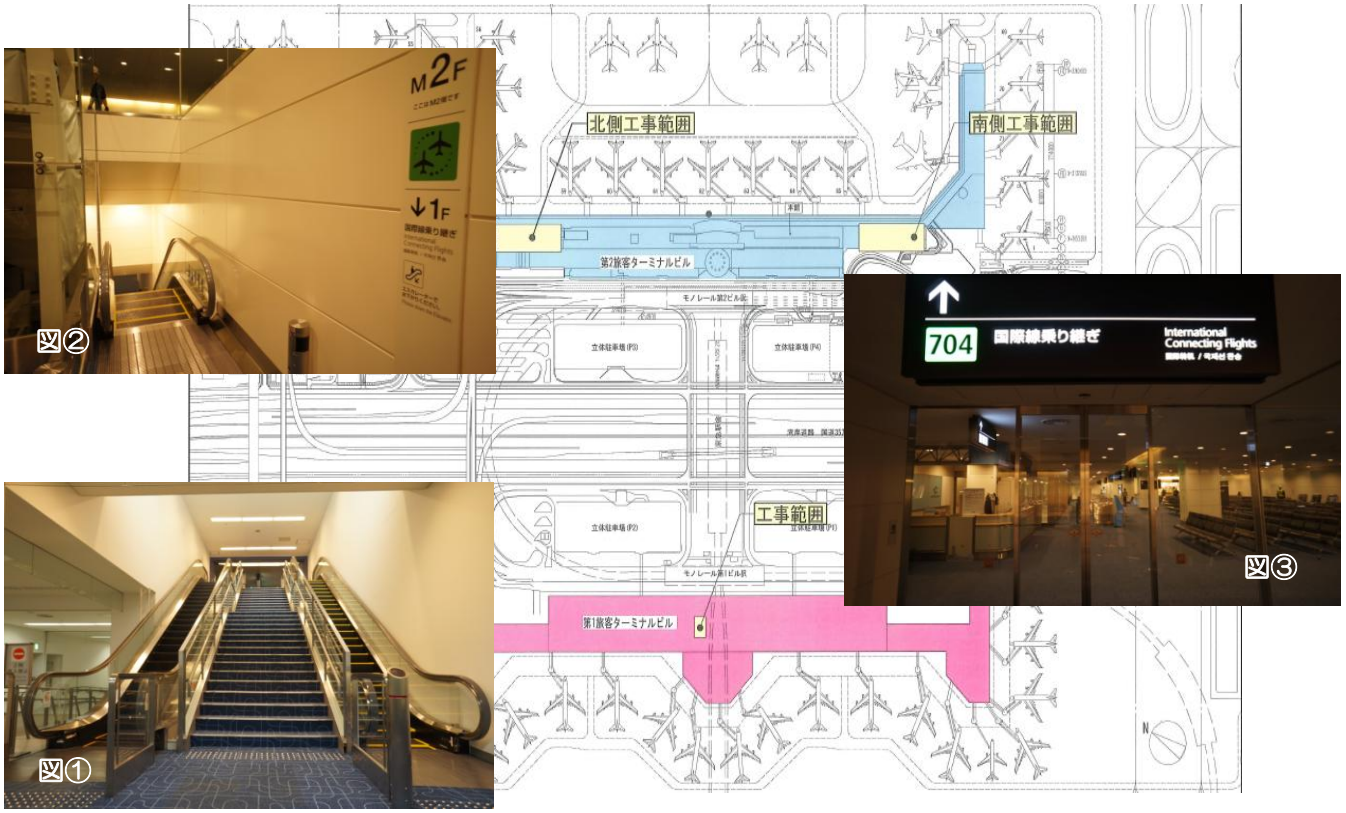
【整備概要】

１．第１旅客ターミナル

到着コンコースと出発ロビー間に、エスカレーターを配する専用通路(図①)を整備

２．第２旅客ターミナル

到着コンコースとバスラウンジ間(図②)、バスラウンジと出発ロビー間にエスカレータやエレベーターを配する専用通路を整備するとともに、南側バスラウンジ(図③)を拡張



【本件に関するお問い合わせ】
日本空港ビルデング株式会社 経営企画本部 事業企画課
電　話（03）5757−8075（9:00～17:30）※土日祝日除く。